

第2回「次世代エネルギー体験学習」の開催について

記者各位

当社(社長 西尾 進路)は、9月12日(火)、横浜市旭区の「JHFC横浜旭水素ステーション」にて第2回「次世代エネルギー体験学習」を開催いたしましたのでお知らせします。

「次世代エネルギー体験学習」は、これからの時代を担っていく子供たちに、環境にやさしい次世代エネルギーの代表である水素エネルギーについて興味をもって楽しく学んでもらうことを目的に、昨年度より開催しております。今年度は昨日(9月12日)と9月26日(火)の二度に分けて開催いたします。

当体験学習は、(1)地球温暖化について(2)水素エネルギーの重要性について(3)燃料電池のしくみについての講習、燃料電池自動車への水素充填作業の見学、実際に水素で動く燃料電池自動車の試乗など、子供たちに次世代エネルギーを楽しみながら体感してもらう内容になっております。

当日参加した子供たちは、燃料電池自動車は排出されるものが水のみという環境にやさしいエコカーで、現在はたいへん高価で台数の少ない乗り物であることや、水素ステーションには水素漏れを防ぐために水素ガス漏洩検知器が設置されており万全の安全対策がとられていることなどを聞き、興味深そうな様子で見学していました。

当社では今後とも、全国の製油所で実施する見学会や、中央技術研究所での子供科学教室など、地元の子供たちとの交流をはじめとした地域社会への貢献に積極的に取り組んでまいります。

記

1. 実施日時: 2006年9月12日(火) 10:00~11:30
2. 実施場所:
JHFC横浜旭水素ステーション
横浜市旭区上白根町1151-5
3. 対象: 横浜市立ひかりが丘小学校 5年生 1クラス 15名
4. 内容:
(1)地球温暖化と水素エネルギーの学習
(2)水素ステーション(水素製造・貯蔵・供給)設備見学
(3)燃料電池自動車の試乗走行
(4)燃料電池自動車への水素充填作業見学

以上

 [「JHFC横浜旭水素ステーション」について第2回「次世代エネルギー体験学習」の様様](#) (PDF:38KB)